

総合殺菌剤

日曹 **ストロビー**<sup>®</sup>  
**フロアブル**

©BASF社の登録商標

作物たちを優しくまもる  
キノコ由来の殺菌剤です

 **BASF**  
We create chemistry

## 特長

- ①従来の殺菌剤とは異なる作用機作を備えています。
- ②幅広い抗菌活性で、各種作物の重要病害に効きます。
- ③予防効果に優れますが、治療効果も有します。
- ④有効成分が植物体に均一に拡散するため、安定した効果を発揮します。

### ■適用病害および使用方法

使用方法：散布（らっきょうは30分間種球浸漬）

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	10アール当たり使用液量(ℓ)	使用時期	本剤の使用回数	クレシキシムメチルを含む農薬の総使用回数
麦類(小麦を除く)	うどんこ病、赤かび病、赤さび病	2000~3000	60~150	収穫14日前まで	3回以内	3回以内
	赤かび病	500	25			
小麦						
やまのいも	葉渋病	2000~3000		収穫7日前まで		
やまのいも(むかご)		2000		収穫前日まで		
きゅうり	うどんこ病、べと病、褐斑病、炭疽病	3000		収穫3日前まで	2回以内	2回以内
きゅうり(花)	うどんこ病、べと病、褐斑病					
すいか	炭疽病、つる枯病、うどんこ病	2000~3000		収穫前日まで	3回以内	3回以内
メロン	べと病、うどんこ病、つる枯病					
かぼちゃ	べと病、うどんこ病	3000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内
にがうり	うどんこ病、つる枯病、べと病、炭疽病					
うり類(漬物用)	うどんこ病	3000		収穫前日まで	2回以内	2回以内
ズッキーニ	うどんこ病					
なす	うどんこ病、すすかび病	4000		収穫前日まで	2回以内	2回以内
ピーマン	うどんこ病、黒枯病					
とうがらし類(ししとうを除く)	うどんこ病	3000		収穫3日前まで	3回以内	3回以内
ししとう	うどんこ病、黒枯病					
はくさい	黒斑病、白斑病、べと病	3000~4000		収穫7日前まで	2回以内	2回以内
たかな、たいさい	白斑病					
なばな	白さび病	3000		収穫14日前まで	3回以内	3回以内
すいぜんじな	黒斑病					
タアサイ	白さび病	3000		収穫14日前まで	2回以内	2回以内
のざわな	べと病					
サラダ菜	褐斑病	3000~5000		収穫前日まで	3回以内	3回以内
おおさきな	黒斑病					
いちご	うどんこ病	2000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内
にら、にら(花莖)	さび病、白斑葉枯病					
ねぎ	黒斑病、さび病、黄斑病	2000		収穫14日前まで	3回以内	3回以内
わけぎ	灰色かび病					
たまねぎ	灰色腐敗病	2000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内
にんにく	さび病					
葉にんにく	乾腐病	200	-	植付前	1回	1回
らっきょう	黒葉枯病	2000~3000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内
にんじん	斑点病	3000		収穫21日前まで		
てんさい	葉腐病	2000		収穫75日前まで	2回以内	2回以内
たらんき	そうか病	2000		収穫前日まで		
アスパラガス	葉腐病	2000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内
食用ゆり	葉枯病					
パセリ	うどんこ病	3000		1回	3回以内	3回以内
しゅんぎく	炭疽病					
しそ科葉菜類(しそを除く)	灰色かび病	4000		収穫7日前まで	2回以内	2回以内
しそ	斑点病					
セルリー	斑点病	3000		収穫前日まで	3回以内	3回以内
ディル(葉)	うどんこ病					
チャービル	うどんこ病	3000		収穫前日まで	2回以内	2回以内
さやえんどう	さび病					
実えんどう	さび病	2000		摘採10日前まで	3回以内	3回以内
茶	もち病、網もち病					
	炭疽病、輪斑病、新梢枯死症	2000~3000	200~400			
食用金魚草	さび病	3000		収穫7日前まで	2回以内	2回以内
食用トリア		4000		収穫3日前まで		
食用パンジー	うどんこ病	3000		収穫7日前まで	2回以内	2回以内
食用西洋たんぽぽ						
食用かえで(葉)		2000~3000		収穫3日前まで	3回以内	3回以内
食用ざく	白さび病、黒斑病、褐斑病					
ざく(葉)		2000~3000		発病初期	3回以内	3回以内
ざく	さび病					
アスター	さび病	2000			3回以内	3回以内
りんどう	黒斑病、褐斑病		2000	100~400		

### △使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
- 使用に当たっては容器を良く振ってください。
- 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 小麦に対して希釈倍数500倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した兼用型の地上液剤散布装置を使用してください。
- いちごの施設栽培で施設内が高温多湿な場合は、葉書を防ぐため散布後十分な換気を行ってください。また、特に散布後高温が予想される場合は使用しないでください。
- 浸透性を高める効果のある展着剤を混用すると葉書を生じる場合があるので、展着剤混用に当たっては事前にその適否を確認してください。
- メロンに使用する場合、交配〜幼果期までの散布では葉書を生じることがあるので、この時期の散布はさけてください。
- さくに使用する場合には、高温多湿条件下では葉書を生じる場合があるので使用しないでください。
- さくに使用する場合には、他剤との混用で葉書が生じる場合があるので注意してください。
- はくさいに使用する場合には、結球後期(あたまとし)までの散布で葉書が生じる場合があるので、使用をさけてください。
- はくさいに使用する場合には、高温多湿条件下では葉書を生じる場合があるので、使用をさけてください。
- 食用金魚草に使用する場合、開花後の花に葉書を生じるおそれがあるので、開花前までに散布してください。また、花に葉書が生じるため、観賞用である(非食用)金魚草には使用しないでください。
- のざわなに使用する場合には、幼苗期の散布は多湿条件下では葉書が生じるおそれがあるので注意してください。
- しゅんぎくに使用する場合には、幼苗期の散布は多湿条件下では葉書が生じるおそれがあるので注意してください。
- アスパラガスに使用する場合には、高温多湿条件下では葉書を生じる場合があるので使用をさけてください。展着剤の加用はさけてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に葉書の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。使用の際は不浸透性手袋などを着用してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

\*うり類(漬物用)とは赤毛うり(モーウリ)、食用ひょうたん、食用へちま、しろうり(あおうり、カリモリ、はぐらうり、青しもうり、くろうり、桂うり)、漬物用すいか(源吾兵衛西瓜)、漬物用まくわうり(べっちゃんうり)、漬物用メロン、とうがん(かもつり、冬瓜)、はやとつり、ゆがお(かんぴょう)を含みます。

本資料は2016年3月現在の登録内容に基づいています。

## 日本曹達株式会社

本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号  
 ☎(03)3245-6178 FAX(03)3245-6084  
 ホームページアドレス <http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>  
 大阪支店 ☎(06)6229-7343 関東営業所 ☎(048)677-6010  
 札幌営業所 ☎(011)241-5581 名古屋営業所 ☎(052)238-0003  
 仙台営業所 ☎(022)227-1741 福岡営業所 ☎(092)771-1336  
 信越営業所 ☎(0255)81-2323 松山営業所 ☎(089)931-7315